

### 3 「健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (1) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

**新**＝新規事業 **拡**＝拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### **新** 風しん予防対策事業 1, 194万円 (担当：健康推進課健康推進係)

風しんが急増した状況を踏まえ、市民の安全安心な暮らしを確保するため、風しんの抗体検査と予防接種を無料で実施する予防対策事業を実施し、感染の拡大防止を図ります。

財源	国の負担額	406万円
	市の負担額	788万円

#### 健康診査事業 2億835万円 (担当：健康推進課健康推進係)

市民の健康保持や病気の早期発見のため、各種健康診査・がん検診等により健康管理に対する支援を行います。

財源	国の負担額	15万円
	県の負担額	171万円
	利用者等の負担額	4,668万円
	市の負担額	1億5,981万円

#### 障がい者地域生活支援事業 1億1,605万円 (担当：社会福祉課障害福祉係)

##### 訪問入浴サービス事業

自宅での入浴が困難な身体障がい者（児）の方に、訪問による入浴等の支援を行います。

##### 相談支援事業

障がい者の方やその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供を行います。

##### 自動車運転免許取得費・改造費助成事業

障がい者の方の社会参加を推進するため、自動車免許の取得費や自動車の改造費を助成します。

##### 移動支援事業

屋外での移動が困難な障がい者（児）の方に、外出する際の支援を行います。

##### 成年後見制度利用支援事業

判断能力が十分でない障がい者の方が、安心して日常生活を送ることができるよう、適切な援護者を選び、本人を保護するための支援を行います。

##### コミュニケーション支援事業

言語による意思の疎通を図ることに支障がある障がい者の方に、手話通訳者や要約筆記者を派遣するなどの支援を行います。

##### 日中一時支援事業

障がい者（児）の方に日中の活動の場を提供するとともに、家族の就労支援、介護の負担軽減を図るため、一時的な見守りの支援を行います。

##### 日常生活用具給付事業

障がい者（児）の方の日常生活を支援するために、ストーマ装具や杖などの日常生活用具を給付します。

##### 社会復帰施設運営事業

在宅の障がい者の方の社会復帰を促進するため、通所による作業指導や生活訓練等の支援を行います。





日中一時支援事業の様子

財源	国の負担額	2,566万円	県の負担額	1,283万円	市の負担額	7,756万円
----	-------	---------	-------	---------	-------	---------

### 3 「健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (1) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくりまします

 新規事業  拡充事業 (事業名の頭に標記)

##### いのちを守る総合対策事業

1億241万円

(担当：社会福祉課社会福祉係 健康推進課保健指導係)

自殺防止を目的としたキャンペーンや講演会の実施、相談窓口の啓発・周知、多重債務専用の電話相談や弁護士相談、栗原市のぞみローンによる資金融資などの自殺防止対策に取り組みます。

〔多重債務相談窓口〕

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)

専用電話 0228-42-3778

#### (2) 高齢者が生きがいを持ち、互いに支え合うまちを目指します

##### おとなの居場所づくり事業

68万円

(担当：社会福祉課社会福祉係)

住み慣れた地域において、健康でいきいきとした生活を送るために、市民等が主体となり、高齢者を中心とした様々な世代の市民が気軽に集まり交流することができる身近なスペースを活用した居場所づくりを、モデル事業として市内1ヶ所で行います。

##### 介護福祉士就職支援金助成事業 80万円

(担当：介護福祉課介護保険係)

安定した介護サービスの提供、介護人材の確保と定着を図ることを目的に、介護福祉士の資格を取得し、市内の介護サービス事業所に新たに就職する方に対して、就職支援金を助成します。

助成金 40万円 (1人1回限り)

##### 介護人材確保・定着事業 348万円

(担当：介護福祉課介護保険係)

介護人材確保、介護職員の資質向上と介護保険サービスの安定供給に資することを目的に、市内の介護サービス事業所に従事している方が受講する介護職員初任者研修、または実務者研修の受講料を助成します。

また、介護職員のスキルアップを図るために、研修会を実施します。

初任者研修受講料 限度額10万円/件  
実務者研修受講料 限度額20万円/件

#### (3) 市民が安心して暮らせるための地域医療を守ります

##### 産婦人科小児科医院開設助成事業 [新制度創設]



(担当：健康推進課健康推進係)

市民が地域で安心して子どもを産み育てる環境を整備するため、市内に産婦人科及び小児科医療施設を開設しようとする医師等に対し、開設に要する経費の1/2の範囲内で上限1億円を助成します。



## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (1) 持続可能な農林業の育成と栗原ブランドの確立に取り組みます

=新規事業 =拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 環境保全型農業推進事業 27万円

(担当：農業政策課農政企画係)

栗原の地域性を生かした有機農業の推進により、安全・安心、良食味の有機農産物の生産と栗原産有機農産物のブランド化を図り、農村地域の活性化を図るため、「(仮称)栗原市有機農業推進計画」を策定します。

#### 地域農業を担う営農支援事業 500万円

(担当：農業政策課農業政策推進係)

水稻栽培用の機械を、共同(3戸以上)で購入し、利用する場合に助成します。

##### 【対象機械】

トラクター、田植機、コンバイン、乾燥機等で30万円以上の機械

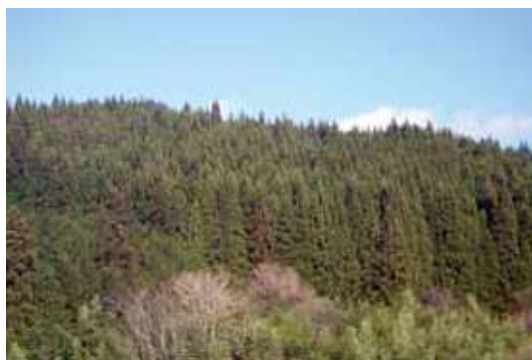
##### 【補助率】

購入経費(税抜き)の2/10以内で、上限額50万円

#### 栗原の美しい森林(もり)再生事業 2,100万円

(担当：農林畜産課林業振興係)

適切な管理が行われていなかった私有林(人工林)の森林管理を推進し、栗原の森林の維持と再生を図る事業を行います。



市内の森林の様子

#### 全国和牛能力共進会对策事業 50万円

(担当：農林畜産課畜産振興係)

5年に一度開催される全国和牛能力共進会に、栗原市から多く出品できるように先進地視察研修への参加助成をします。



第11回宮城大会審査の様子

#### 畜産クラスター事業

10億1,183万円

(担当：農林畜産課畜産振興係)

飼養規模の拡大と飼育管理の改善を行うため、国庫補助を活用し、養豚施設の整備を行う事業に対し助成します。

財源 国の負担額 10億1,183万円

## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (1) 持続可能な農林業の育成と栗原ブランドの確立に取り組みます

= 新規事業 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

**県営ほ場整備事業等負担金 6,318万円**  
(担当：農村整備課計画調整係)

地域で描いた将来の営農構想を実現するため、担い手の育成を図るとともに、農地の集積を促進し、ほ場の大区画化、用排水施設、農道等の整備を行います。

#### ほ場整備事業 13地区

- 《若柳》 川北地区  
川北2期地区  
伊豆沼2工区地区  
大目地区
- 《若柳・志波姫》 沼田・八木地区
- 《栗駒・鶯沢》 稲屋敷・袋地区
- 《高清水》 東田地区
- 《瀬峰》 大里地区  
迫第4地区  
藤田地区  
瀬峰地区
- 《金成》 津久毛地区
- 《志波姫》 上沼地区

#### 調査事業 1地区

- 《若柳》 上畑岡地区

**林道整備事業 1億2,846万円**  
(担当：農村整備課農地整備係)

森林整備の促進を図るため林道を開設するとともに、既設林道の路面舗装整備や幅の狭い箇所改修整備を行い、安全な通行を確保します。

**林道開設事業 1路線**  
《花山》 権現堂線

**林道整備事業 2路線**  
《栗駒・花山》 花山～文字線  
《鶯沢》 大土森線

**財源** 県の負担額 3,792万円  
市の負担額 9,054万円  
(うち市債[借入金] 6,140万円)



整備が進む林道権現堂線(花山)

#### くりはら和牛の郷づくり支援強化事業

**2,000万円**

(担当：農林畜産課畜産振興係)

和牛資源の確保と産地づくりを支援するため、栗原市内で生産された優秀な繁殖素牛や肥育素牛を、みやぎ総合家畜市場から導入した場合に補助金を交付します。

また、父牛が栗原産の宮城県基幹種雄牛の場合は、補助金を増額し市内保留確保を強化します。




宮城県基幹種雄牛「しげふくひさ茂福久号」



## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (1) 持続可能な農林業の育成と栗原ブランドの確立に取り組みます

=新規事業 =拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 多面的機能支払交付金事業

3億9,833万円

(担当：農業政策課農業政策推進係)

農業・農村が有している国土の保全、資源かん養、景観の形成などの多面的機能の維持・発揮を図るため、日頃、地域の皆さんが行っている農地等の保安全管理のための共同活動に対して支援します。多面的機能支払交付金は、下記の2つの交付金から構成されています。

#### (1) 農地維持支払交付金

○地域資源の基礎的な保全活動

水路・農道の草刈り、泥上げ等の基礎的な保全活動

#### (2) 資源向上支払交付金

○地域の質的向上を図る共同活動

水路・農道などの軽微な補修や植栽による景観形成、生き物調査などの農村環境の保全活動

#### 財源

国・県の負担額

2億9,874万円

市の負担額

9,959万円

#### 野生鳥獣対策事業

1,708万円

(担当：農林畜産課林業振興係)

野生鳥獣による農林水産業等被害や人的被害を防止するため、鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣の計画的な捕獲や、捕獲用わなの購入、「情報通信技術（ICT）」を活用した捕獲実証事業などを行います。

また、被害防止のため、電気柵等の防護柵を設置した方に対し、購入費用を助成します。

さらに、鳥獣被害対策実施隊員を確保するため、装備品の貸与や、狩猟免許及び銃所持許可を取得した方に対する取得費用の助成を行います。

財源	負担額
県の負担額	50万円
市の負担額	1,658万円



被害防止のために設置した電気柵

#### 6次産業推進事業

674万円

(担当：農業政策課

6次産業・ブランド推進係)

農林漁業者の6次産業化を支援するため、研修会等の開催や、商品開発・施設整備・広告宣伝費用の1/2以内で、下記の金額を上限に助成します。

- ・商品開発等：上限100万円
- ・施設整備等：上限500万円
- ・広告宣伝等：上限100万円

#### 大学等との連携による地域農業戦略事業

176万円



(担当：農業政策課

6次産業・ブランド推進係)

東北大学大学院農学研究科・栗原市・栗っこ農業協同組合の3者で連携し、地域農業に係る講演会や栗原産仙台牛のブランド化に向け、市場で高評価を得ている肉質の成分分析及び飼養マニュアルの作成などを共同で研究します。

## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します

 新規事業  拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）利子補給補助事業 70万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

市内小規模事業者の経営の安定と発展を図るため、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）の融資を受けた小規模事業者に対し、利子負担の大きい1年目、2年目の利子額の一部を補助します。

##### 【制度概要】

利子補給補助率 0.26%（マル経融資に係る約定利率1.11%から0.85%を減じた率）

#### 企業立地投資奨励金 9億5,882万円 企業立地促進奨励金 9,260万円

(担当：産業戦略課企業戦略係)

##### 【企業立地投資奨励金】

市内に新設・移設・増設する企業に対し、投資規模と市内在住の新規常時雇用者数に応じて投資額の10%～20%を助成します。

##### 【企業立地促進奨励金】

市内に新設・移設・増設する企業に対し、投資規模に応じて固定資産税相当額の2/3～全額を3年間助成します。

#### 移住・就業対策支援事業 600万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

東京23区在住者又は東京23区への通勤者が市内に移住しかつ、県が対象とした中小企業等への就業者に対し、移住支援金を交付します。

##### 【制度概要】

- ・移住支援金 1世帯 限度額100万円  
                  単身 限度額 60万円

財源	県の負担額	450万円
	市の負担額	150万円

#### チャレンジショップキーパー支援事業 937万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

商店街の空き店舗を活用し出店する中小企業者に対し、空き店舗の賃借料及び店舗の改修費を補助します。

##### 【制度概要】

- ・賃借料補助（3年間）  
補助率1/2以内、限度額4万円/月
- ・改修経費補助（1回限り）  
補助率1/2以内、限度額50万円

#### ニュービジネスチャレンジ等支援事業 505万円

(担当：産業戦略課企業戦略係)



産業の振興と地域の活性化を図るため、市内で新たに創業する事業者に対し、事務所等の賃借料や施設改修費等を補助します。また、創業支援につながるセミナーを開催します。

##### 【制度概要】

- ・賃借料補助（3年間）  
補助率1/2、限度額4万円/月
- ・改修経費補助（1回限り）  
補助率1/2、限度額50万円
- ・セミナー等参加経費補助  
補助率2/3、限度額20万円
- ・創業支援セミナーの開催

## 4 「地域の特性を生かした 産業や交流が盛んなまち」

### (3) 地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、栗原市を発信します

 新規事業  拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 観光地域づくり推進事業

532万円

(担当：田園観光課観光プロジェクト係)

栗原市の観光を推進していく上での方向性を示す、大綱的な位置づけとする「(仮称) 栗原市観光ビジョン」を策定します。

#### 道の駅推進事業

869万円

(担当：田園観光課観光プロジェクト係)

平成30年度に実施した基礎調査結果を受け、運営主体や運営手法、農畜産物等の生産者の掘り起こし、導入機能など、事業化に向けより具体的な内容を盛り込んだ基本構想を策定します。

#### くりはら田園鉄道公園運営事業

2,595万円

(担当：企画課企画政策係)

旧くりはら田園鉄道の資産や沿線ジオラマ等を展示する「くりでんミュージアム」、KD95などの気動車やレールバイクを活用した乗車会及び気動車運転体験と合わせ、くりでんの魅力を発信し、さらなる観光誘客を図ります。



くりでん・レールバイクダブル乗車会における貨車の特別運行

#### 栗駒山麓ジオパーク推進事業

4,814万円

(担当：ジオパーク推進室ジオパーク推進係)





楽しく学べる展示室

栗駒山麓ジオパークビジターセンターを活動拠点とし、ジオパーク学習やジオパーク講座、ジオツアーの体験等を通じて栗駒山麓ジオパークの魅力を地域内外へ発信し、栗駒山麓ジオパーク活動を推進します。

## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (3) 地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、栗原市を発信します

 新規事業  拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 台湾との国際交流事業

749万円

(担当：市民協働課地域振興係・教育総務課総務係)



昨年の若柳中学校での卓球によるスポーツ交流の様子

財源	県の負担額	350万円
	市の負担額	351万円
	参加者の負担額	48万円

台湾南投市との国際交流事業は、平成28年3月に締結した「国際友好交流協定」に基づき、相互交流を行いながら両市の友好的な関係を築いてきました。

今年度は市内の中学生が南投市を訪問し、学校(スポーツ)交流などを行うこととしています。

また、産業交流では、南投市から訪問団が来訪し、市民レベルでの相互交流を行う予定です。

#### インバウンド等推進事業

1,398万円

(担当：田園観光課観光プロジェクト係)

県際4市町(栗原市、登米市、一関市、平泉町)やゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議(湯沢市、栗原市、一関市、東成瀬村)と連携を図り、周遊観光を目的とした受入環境の整備とプロモーション事業を展開します。

財源	国の負担額	1,007万円
	市の負担額	391万円



台北国際旅行博の様子

#### 東京オリンピック事前キャンプ誘致等推進事業

1,466万円

(担当：社会教育課スポーツ推進係)

2020年に開催される東京オリンピックの参加有力国に対し、交通アクセスの良さや競技施設のほか、豊かな自然など栗原の魅力アピールし、ホッケー競技の事前キャンプ誘致活動を行います。



昨年開催したホッケー男子3か国親善試合の様子